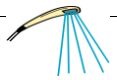
口唇裂クリニカルパス

		手術前日（入院）　　／	手術　当日　　／
観察		状況に応じて、体温、脈拍、血圧を測定します	手術後は痛み、出血、創部離解の有無、嘔気　等の観察を行います 手術後の苦痛などあれば我慢せずお知らせください ちょっとした変化でも医師、看護師にお知らせください
		自由にお過ごしください 走ったりベッド上で飛び上がって遊ぶのはやめましょう	回復の具合に合わせて動けますが、なるべく安静にしましょう 手術後の初回のトイレは看護師が付き添います
食事		通常通りの食事が食べられます ミルクが飲めます  	手術時間、年齢によって術前食事制限が異なります 【1歳未満】 手術時間が午前中：3時以降食事はやめてください。7時まで飲水できます 手術時間が12～15時：6時以降食事はやめてください。9時まで飲水できます 手術時間が15時以降：9時以降食事はやめてください。12時まで飲水できます ※帰室3時間後、お腹の動きを確認してから、ミルクが飲めます （医師に確認後、細口哺食器またはシリコン製のスプーン使用。 スプーンは奥に入れないようにしましょう。） 【1歳以上】 手術時間が午前中：前日21時以降食事はやめてください。7時まで飲水できます 手術時間が12～15時：前日21時以降食事はやめてください。9時まで飲水できます 手術時間が15時以降：8時以降食事はやめてください。12時まで飲水できます ※飲水は水、茶、スポーツドリンクのみ。それ以降は飲水・食事はやめてください
清潔		手術の準備として入浴、洗髪をしましょう	お風呂には入れません
薬物療法	点滴		手術室より点滴が開始されます 帰室後、抗生剤の点滴を行います
	内服薬	常備薬を看護師が確認します （手術日に常備薬を内服するかは医師に確認してからお知らせします）	
	臨時薬		
説明・指導		・入院生活上の留意点の説明があります ・入院診療計画書をお渡しします 看護師から退院までの経過、手術についての話があります ・手術後の抑制方法（必要時）、摂取可能な食事内容、食事摂取方法（細口哺食器、シリコン製のスプーン）、歯磨きについての説明があります	手術は　　：　　頃の予定です 手術室に行く前にトイレ、手洗い、着替えを済ませてください。手術室までは保護者の方と一緒に歩いて又は抱っこでいきます。帰りはベッドで帰ってきます  薬剤師からくすりについての説明があります（入院日または手術日に行います）
		・ベッドの周りを片付けましょう。ベッド柵は乗り降りしない側は常に上げておき、乗り降りする側は必要時上げて使用しましょう。赤ちゃん用ベッド使用時は、常に柵は上げておきましょう。ベッドの高さは一番低くしましょう。病棟内を走らない、ベッド上で飛び上がって遊ばないようにしましょう。以上のことが守れているか看護師が確認します	
目標		入院中の予定がわかる 手術後に注意することがわかる ベッドから落ちない、転ばないように注意できる	創部安静のため抑制具を用いて創部安静が守ることができる（必要時） 術後、細口哺食器またはシリコン製スプーンで水分又はミルクが摂れる 痛み、出血、吐き気など身体に変化があった時は医療者に言うことができる

症状　・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

2007年10月作成（2020年 9月改訂）パス委員会承認　聖隷浜松病院　C7病棟

口唇裂クリニカルパス

	手術後1日目 ／	手術後2、3日目 ／	手術後4日目 ／　／	手術後5・6日目 ／　／	手術後7日目 ／　（退院）
観察					
	自由に動けますが走ったり、ベッド上で飛び上がって遊ぶのはやめましょう 抱っこもできます（乳幼児） 				
食事	朝からソフト食がでます	朝より食事がでます（普通食）（ミルクの場合はピジョンを使用して飲みます）	食事がでます（小児食） （ミルクの場合は直母で飲むことができます）		
	脱水予防のために水分を1日に500mL以上摂取しましょう スプーン使用時はシリコン製のものを使い、スプーンは奥に入れないようにしましょう				
清潔	体を拭くことができます	沐浴、シャワー、シャンプー、洗面（創部以外）ができます 			
薬物療法 点滴	補液の点滴があります 朝のみ抗生剤の点滴があります	（食事、水分摂取良好であれば術後2日目以降に点滴の針を抜きます）			
		補液の点滴があります（術後3日目まで）			
薬物療法 内服薬	鎮痛薬を毎食前に飲みましょう（朝、看護師がお渡しします） 毎食後、抗生剤を飲みましょう（術後1日目の夕から開始です。夕、看護師がお渡しします）				
薬物療法 臨時薬	痛み、吐気、発熱時は薬を使用します				
説明・指導				退院後の生活について用紙を用いて説明します（6日目） 	退院日に次回の外来について説明し予約券をお渡しします（必要時内服薬をお渡しします）
目標	（歯磨きが困難な場合はうがいのみで良いです。その場合は食後5分以内のうがいが効果的です）			退院後の生活で注意することが分かり、傷が開かないように生活できる	
	食事形態の制限を守り、細口哺食器またはシリコン製スプーンで食事が摂れる				

症状　・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

2007年10月作成（2020年 9月改訂）パス委員会承認　聖隷浜松病院　C7病棟